

みちのだい育み塾 6月22日(月)

みちのだい育み塾

発達障がいから見える世界

●日時 2026年6月22日(月)
午前10:00~12:00

●場所 保内分教会
※個人会の行事ですがご関係のある方は参加が可なりご参加ください

講師プロフィール
 小越ゆきえ
 ・東北の天正愛媛分教会元人
 ・看護師 ・男の子3人の母
 「発達障がいのある長男の子育て経験から、『どのように悩むママ達のお役に立ちたい!』と、児童発達支援士・心理カウンセラー・不登校支援など資格を取得し、『障がいのある人話を聞く子育てサロン』『ぶどうです。』を立ち上げ、現在も看護師として障がい者病棟に勤務しながら、『障がいのある人もない人も、ぶどうのように丸い心でつながる社会』を目指して、活動しています。」

少年ホーム網戸洗い 5月12日

少年ホーム網戸洗いひのきしん

日時 5月12日(火) 午前9時30分
より 午前中

場所 少年ホーム

毎年恒例のひのきしんです。これから暑くなるシーズンの初めに網戸の活用が必須となります。又、大勢の手によって、隅々まできれいできて、とても気持ちよく、やり切った後の爽快感が笑顔にさせてくれます。老いも若きも一手一つにさせていただきます。

教区・支部の目次表

1日(金) 午前9時30分
支部にをいがけ 御崎分教会

2日(土) 午前8時
ハートクリーン ポケットパーク

7日(木) 午後1時
支部例会 八幡浜分教会

12日(火) 午前9時30分
少年ホームひのきしん 網戸洗い

支部情報ねっとへのQRコード →

日時 6月22日(月) 午前10時より12時まで
 場所 保内分教会
 対象 男女問わずどなたでも参加してください。
 講師 小越 ゆきえ先生
 鬼北町在住 天理教天正愛媛分教会 会長夫人
 看護師 男の子3人の母親

○発達障がいのある長男の子育て経験から、「同じように悩むママ達のお役に立ちたい!」と・児童発達支援士・心理カウンセラー・不登校支援など資格を取得し、ママ達のお話を聞く子育てサロン『ぶどうです。』を立ち上げ、現在も看護師として障がい者病棟に勤務しながら、『障がいのある人もない人も、ぶどうのように丸い心でつながる社会』を目指して、活動しています。

天理時報手配りの予定
 5月の手配りの予定です。
 ・6月号 1日(金) 到着予定
 ・13月号 次号と合併で無し
 ・20月号 15日(金) 到着予定
 ・27月号 22日(金) 到着予定



なんじゃもんじゃの木

・木犀(もくせい)科。4月中旬~5月上旬頃、開花。・プロペラ型の白い花。すぐ散ってしまう。・初夏に雪を被ったように真っ白な花を咲かせる不思議な植物「ヒトツバタゴ」・明治時代、東京の青山練兵場(今の明治神宮外苑)の道路沿いにこのなんじゃもんじゃの木があり、名前がわからなかったで「何の木じゃ?」とか呼ばれているうちにいつのまにか「なんじゃもんじゃ?」という変わった名前になってしまった♪

少年会 わかぎのつどいを開催

3月15日、大洲青少年交流交流の家で、わかぎのつどいを開催しました。

10時より武道場で3チームに分かれてキンボールを実施!

はじめは慣れるまで戸惑いもあったが、徐々にコツをつかんでからは白熱の試合が展開されました!

見た目以上にハードで、協力し合いながら、からだを一杯動かしました。

おじさんチームも参戦しましたが、1試合でギブアップ。中学生の体力は底なしです。

お昼は弁当を食べて、ポコペン横丁に移動し、昔ながらの街並みや、雰囲気を楽しみました。

お出かけ日和でとても気持ちよく、和気あいあいとしながら楽しみました。

また団長より、中学3年生に労いの言葉があり、高校生になれば学生会に励んでいただきたいとエールを送りました。

また1、2年生には今年の少ひへの参加をお願いし、14時に解散しました!

ご参加いただいた嘉哉くん、亜美さん、幸さん、真くん、理世さん ありがとうございます

送り出していただいた教会の皆様へ感謝いたします。



支部活動記録 立教189年3月

月日	活動	場所	人数
3/2	支部をいがい	八幡浜	11名
	ハートクリーン	市内	名
3/8	ハートクリーン	ぽけっとP	11名
3/12	少年ホームひのきしん	1班	7名

※どうぞお気軽にご参加ください。詳細はお近くの教会にお問い合わせ下さい。

【編集後記】NASAの「アルテミス計画」

は、アポロ計画以来となる有人月探査だ。2026年4月7日、Artemis IIミッションでは宇宙船「オリオン」が4人の飛行士を乗せ、54年ぶりに有人月周回を実施し、40万6771kmの人類史上最遠距離に到達した。新幹線でも2か月かかる距離だ。月の裏側が見えない理由は、月が地球の周りを回る「公転」と、月自身が回る「自転」の周期が約27.3日で同じため、常に同じ面(表)を地球に向けているから。これを「潮汐ロック(同期回転)」と呼び、地球からは永久に裏側が見えない。表側は暗い「海」が多いのに対し、裏側は白い「高地」ばかりで、クレアターの数や地質構造が全く異なる。肉眼や地上望遠鏡では決して見えず、1959年にソ連のルナ3号が初めて撮影に成功した。常に同じ顔を見せてくれていることに何か大きな意味を感じる。

【CM】貸し切りバスは 八幡浜観光バス(株) TEL (0894) 36-0868 八幡浜市保内町喜木1番耕地116-1